

# (仮称)ながのこども館整備事業について



整備イメージ (キッズピアあしかが)



整備イメージ (キッズピアあしかが)

都市整備部 公園緑地課

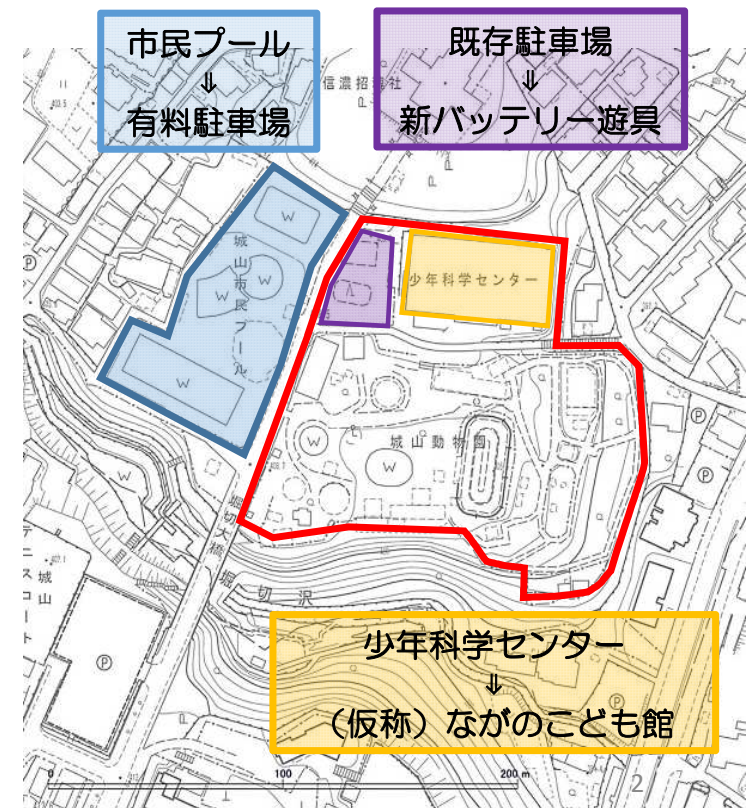
# ふれあいの森ゾーン再整備の方針と概要

## 再整備方針

人気の高い城山動物園の改修を核として、少年科学センターと城山市民プールを、子育てファミリー層が天候に左右されずに安心して過ごせる環境へと転換を図る。

## 再整備概要

- (仮称) ながのこども館  
動物園と一体となった全天候型の遊具施設  
科学に関する既存展示物の活用  
休憩室、授乳室やおむつ替えに対応した施設は無料化
- 駐 車 場  
駐車台数は普通車など180台程度  
有料化 (立体駐車場と城山庁舎跡地駐車場も同時に)  
子育て世帯に配慮した料金設定を検討
- 新バッテリー遊具  
対象年齢を上げたバッテリーカーの導入



# 整備内容

## ■ 建物長寿命化対策

遊具整備や既存科学展示物の再整備に併せ、老朽化した施設・設備等を更新するもの。  
(構造体の改修は行わない)

- ・ 建築工事 屋根工事、トイレ改修（子供用トイレ増設含む）、内装改修 等
- ・ 機械設備工事 空調設備、換気設備、排煙設備、衛生設備、消火設備、給水設備 等
- ・ 電気設備工事 電灯設備、受変電設備、発電設備、構内情報通信網設備 等

## ■ 遊具等整備

既存の科学展示物を一部残しながら、新たな遊具と安心して遊べる環境を整備するもの。  
・ 全国各地の同様の施設の整備単価を参考とした。

## ■ 財源

地方拠点整備交付金を活用（国費50% 補正起債100%）

# プロポーザル方式による設計・施工者選定

## ■ プロポーザル方式を採用する理由

- 基準や法定根拠がなく、豊富な経験や知見による整備が求められる施設であること。
- 設計から施工まで同一の事業者が担当することにより、工期短縮や効率的な施工が可能となる。

## ■ プロポーザルの要点

- 市内事業者を代表者としたJVで、構成員のいずれか1者に「同様施設の展示物設計を完了し、管理運営を行った」実績を求め、建設費の軽減だけでなく維持管理しやすい施設の提案を求める。
- 技術提案項目のうち、「事業費」、「遊具及び科学展示物の内容」、「安全性」等の項目を高配点にし、経済的で安全性が高く使いやすい魅力的な遊具等を備えた施設の提案を求める。
- プロポーザルで求める条件は関係部局へのヒアリングも行いながら明文化し、経験を持つ事業者の自由な発想を促し、より良い提案を選びたい。

## ■ プロポーザル選定委員会

- 3回程度の開催予定（①応募要領、要求水準書等の決定 ②参加者の認定、選出方法の決定 ③選定）
- 選定委員は副市長、こども未来部長、都市整備部長、教育委員代表、青少年健全育成審議委員代表の5名

# 事業スケジュール(予定)

年度	R 3						R 4						R 5																			
内容	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4
事業承認(部長会議)	●																															
プロポーザル実施期間		←		→																												
設・設計書作成～起案						←		→																								
設計期間									←																							
工・設計書作成～仮契約																					←											
工事請負契約																																
工事期間																																
指定管理者募集資料作成																																
指定管理者選定期間																																
指定管理者準備期間																																
施設オープン																																

● (6月議会)

●